

2019年度上半期 (2019年4月～2019年9月)

4月

エンジ

インドネシアで初の地下鉄
「ジャカルタ都市高速鉄道南北線」の営業運転開始

インドネシアで初の地下鉄「ジャカルタ都市高速鉄道南北線」が、2019年4月1日に営業運転を開始しました。当社は、三井物産(株)、東洋エンジニアリング(株)など4社でコンソーシアムを組み、列車の運行を含むシステム全体を構築するシステムインテグレーターとして参加。信号・通信設備、自動出改札システム、ホームドアなどの設計・供給を行いました。



ジャカルタ都市高速鉄道南北線

5月

溶接

「自動車足回り向けスラグ低減溶接プロセス」の
マツダ「MAZDA3」への初採用

当社とマツダ(株)は、発錆の起点となるスラグ※を低減し、自動車の足回り部品の防錆性能を高めた画期的な溶接方法である「自動車足回り向けスラグ低減溶接プロセス」を開発しました。本技術は、マツダ「MAZDA3」に初めて採用され、今後他の車種にも展開される予定です。本共同開発は、「2018年度(第49回)日本溶接協会技術賞(本賞)」を受賞しました。



日本溶接協会技術賞(本賞)受賞者

※スラグ：溶接部に生じる非金属物質。熔融金属中の元素と、シールドガスや大気中に含まれる酸素などが反応・結合したものの。

6月

鉄鋼

高生産性ホットスタンプ用めっき鋼板の開発ならびに
量産開始

当社は、主に自動車ボディ骨格部品に使われるホットスタンプ※用めっき鋼板を開発し、量産を開始しました。本製品は、2017年に開発した高生産性ホット



Gestamp社工場

スタンプ用冷延鋼板に亜鉛めっき処理を施したもので、耐食性が付与された製品です。これにより、お客様のニーズに応えるラインナップを拡充し、適用部品が拡大する可能性が大きく広がりました。本製品とGestamp社(スペインの自動車部品会社)の加工技術を組み合わせることにより、この度、欧州自動車メーカーへ初めて適用され、量産化に至りました。

※ホットスタンプ：プレス前に鋼板を高温に加熱し、強度が下がり加工性が上がった段階でプレス成型を行なう加工方法。プレスしたまま金型で焼き入れることで強度を大きく上げることができる。

8月

経営

“子育てサポート企業”として「プラチナくるみん」
認定を取得

当社は、特に優良な「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣より「プラチナくるみん」の認定を取得しました。この認定は、育児をはじめとした両立支援制度の導入や利用が進み、高い水準の取り組みを継続していることを認められた企業が受けることができるものです。当社は引き続き、子育てサポー

ト支援に限らず、ダイバーシティ推進を重要な経営課題の一つに位置づけて取り組んでまいります。



プラチナくるみん



時間制約のある時期の働き方を上司と本人と一緒に考える研修の様子

9月